

我々北部地方労働組合評議会ハ争議国ノ揚ゲル要求
行方ニ為メ争議国ヨ飽迄支持スル貴下ノ果慮タル態
度ハ徹底的ニ抗争スルノテアル

不交渉ス

昭和二年十月四日

北部地方労働組合評議会

議長 松岡文太郎殿

「別記」 月余にあたらんとする持久戦アリ！

(東京の便)

イコノ行商隊未脱事ヲ恐躍、

一時間にして全部脱却持久之カマシク強固となる。

引越化せる月餘の闘争につかれの甚一ツもなくマスノ経済に大元交々争議国本部に
つれかけくある 行商隊は早朝から遠くまで仕入に出懸け一時商て全部脱却し第一
部の行商は大成功皆大気エン

「これれちや争議も今年一ぱいだ」

「ハハハハハ」待つてまた果て来る！

交渉員、幹部、応援隊、

「争議国は愈々ゆるぎもない」「我等は死すまで戦はん」昨日争議国の持久に結束
の余りに固いのにかつた資本家松岡がヒソカに切り崩し策をとつく先、幹部
隊をヒツコ抜いたらといふ談話を考から一度に七名をやつたが、その水位で崩れる
争議国と思ふて居るから可愛うだ、四人は夕方大元氣で帰つてきた。

「野郎共よくも掩護の味方をやつたな アイツ等け味して掩護の味方ぢやないのだ」
と美談政治の正体をハツキリ知つた。

ヒキトツの親を郷里におき心く泣きながら

争議国の鉄腕を穿つた西洋たいさん!!